

大河計画のみなさま

連合大会のHP(<http://www2.jpгу.org/meeting/2012/session/B-BG21.html>)にも掲載されておりますが、

大河計画のセッションのプログラムについてお知らせします。

口頭発表は5/21(月)13:45-17:00@101A室

ポスターコアタイムは10:45-12:15, 17:15-18:30に設定しております。

13:45 - 14:00 マリアナトラフの背弧拡大軸およびoff-ridge火山の火山岩および海底熱水硫化物の化学組成の特徴

浦辺 徹郎

14:00 - 14:15 南部マリアナトラフの熱水系の地形・地質学的特徴

吉河 秀郎

14:15 - 14:30 中部マリアナ背弧拡大軸下のマントル溶融域に対する電磁気学的な制約

松野 哲男

14:30 - 14:45 南部マリアナトラフ海底熱水域における鉄依存化学合成生態系の出現要因

加藤 真悟

14:45 - 15:00 アルビンガイの集団構造から推定したマリアナトラフの熱水活動史

小島 茂明

15:00 - 15:15 深海底熱水活動域に生息する化学合成微生物の群集遺伝構造解明

美野 さやか

15:30 - 15:45 沖縄トラフの海底熱水鉱床の多様性

石橋 純一郎

15:45 - 16:00 熱水噴出孔下に生命圏は存在しうるか？中部沖繩トラフ伊平屋北海域 IODP 掘削 (Exp. 331) からの答え

柳川 勝紀

16:00 - 16:15 有機物の影響による bacteriogenic iron oxides (BIOS) へのヒ素吸着能の低下

菊池 早希子

16:15 - 16:30 酸化還元環境が異なる水-堆積物系でのモリブデンおよびタングステンの固液分配

高橋 嘉夫

16:30 - 17:00 ポスター講演 3 分口頭発表

BBG21-P01 室内実験による水素生成反応と海嶺生態系へのリンケージ

鈴木 勝彦

BBG21-P02 南マリアナトラフにおける上部マントルの比抵抗構造

新藤 悠

BBG21-P03 南部マリアナ背弧拡大軸における海洋底玄武岩の自然残留磁化の減衰

望月 伸竜

BBG21-P04 南部マリアナトラフ熱水活動域における海底磁化構造：潜水船接続型磁力計を用いた解析

藤井 昌和

BBG21-P05 沖繩トラフ及び南部マリアナトラフ海域の海底熱水鉱床におけるウラン・トリウム放射非平衡年代

賞雅 朝子

BBG21-P06 中部沖繩トラフ海底熱水地帯における海底下の熱水変質鉱物の出現分布 (TAIGA11 航海コア試料の鉱物分析結果報告)

三好 陽子

BBG21-P07 拓洋第5海山に分布するマンガンクラストの 0s 同位体比を用いた
成長速度決定
得丸 絢加

BBG21-P08 XAFS法と分子軌道法による水酸化鉄に対するクロム酸、モリブデン
酸、タングステン酸の反応性の比較
有賀 大輔

BBG21-P09 浅い水深の熱水活動域から採取された熱水性鉱物の鉱物学的・地球
化学的特徴
大城 光洋

BBG21-P10 熱水プルームの深海への生態学的影響
砂村 倫成